



〔例会場〕 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川 4-25-3 TEL 04-2954-9595

〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366

HP : <https://www.schuohrc.org> E-mail : schuohrc@pl.s-cat.ne.jp

会長 柴田讓 会長エクト 菊田邦彦 副会長 寶積英彦 幹事 佐々木康

[第3グループ 例会日: 新狭山① 入間②入間南③ 飯能④ 日高⑤ 狭山中央⑥ 所沢⑦ 新所沢⑧ 所沢西⑨ 所沢東⑩ 所沢中央⑪]

第1265回 (4月9日) 例会の記録

点 鐘 柴田讓会長
合 唱 四つのテスト
第2副SAA 沼崎会員 小幡会員

出席報告 出席向上委員会 < 小幡直樹 委員長 >

会員数	出席者数	出席率
23名	15名	78.95%

会長の時間

柴田讓 会長



< 板東俘虜収容所での虜囚文化の開化 >

1914年(大正3年)6月28日、セルビア青年によるオーストリア皇太子暗殺に端を発した第一次世界大戦は、ロシア、ドイツ、フランス、イギリス、トルコ、ブルガリア、イタリアを巻き込んで戦線を拡大していった。

日英同盟を結んでいた日本もついに参戦を表明し、8月23日東洋の拠点としていた山東半島の租借地「青島」を攻撃するとともにドイツの南洋諸島を占拠した。9月2日、天津駐留のイギリス軍と合流した日本軍は青島を取り囲んだ。その兵力約30,000人に対し守る

ドイツ軍は約5,000人。しかも大半は東アジア各地からはせまじた義勇兵だった。戦力の差は明らかで、11月7日ワイエル・ワルディック総督は降伏を決断する。そして青島のドイツ人捕虜のうち約4,600人が日本国内の収容所に移送された。

1918年(大正7年)待遇改善を図るべく、習志野、名古屋、久留米、似島(広島市)、青野ヶ原(兵庫県小野市)、板東(徳島県鳴門市)の6か所に集約された。

板東は徳島市北西およそ15キロ、讃岐山脈に連なる大麻山の東麓を流れる板東谷川が吉野川に注ぐ扇状地に開けた農村地帯。そののどかな田園風景の一角に占める軍用地に収容する施設が急造された。

その名を板東俘虜収容所といい、収容人数4,600名、所長は松江豊寿(当時陸軍中佐)であった。



多くのドイツ人を感動させた「坂東俘虜収容所」の所長を務めた松江豊寿陸軍大佐

彼は開口一番「ドイツ人も祖国のために戦ったのだから」この松江の言葉には「生きて虜囚のはずかしめを受けず」という日本的価値観とは相反するものであった。当然上層部からは「俘虜に甘すぎる」という警告や避難を再三受けながらもその信念を崩すことはなかった。それは捕虜全員を集めて行った最初の訓示にも表れている。

『諸君は祖国を遠く離れた孤立無援の青島で最後まで勇敢に戦ったが、利あらずして日本軍に降伏した。私は諸君の立場に同情を禁じ得ない。諸君らは自らの名誉を汚すことなく秩序ある行動をとってもらいたい。』

松江はドイツ人たちの持つ知識や技術を活かすことに力を入れていた。彼らの多くは職業軍人ではなく手

に職を持ち青島や東南アジアで働いていた義勇兵だと知っていたからである。そのため板東は、管理棟、将校棟、兵舎、兵站倉庫、集会所、講堂、面会室、食堂、炊事場、給水塔、病院、図書館、印刷所、御用商人の食糧保存倉庫、製パン所、製菓所、コーヒーハウスなどを備え、養鶏や養豚まで行う一大コミュニティとなった。



薬品店、肉屋、パン屋、温水浴場、レストランなどが営業し、兵舎にも煙草屋、時計屋、マッサージがつけられ、まさに何でもありの“街”を形成した。

そして正門の左側には捕虜たちが経営する店が80以上も軒を連ね、各々が得意な分野を話し、日々の生き甲斐と収入を得たのである。

他方、運動方面でも運動場をつくり、サッカー場、テニスコート、バレーコート、体操場、ホッケー場等々を造成した。また、ハインリッヒシュミット博士(農学士)などの指導でジャガイモ、トマト、キャベツ、玉ねぎなどが栽培され、収穫物は収容所が買い上げて捕虜たちの食事として給されたのである。



このようにのどかな農村地帯に先進国ドイツ

の技術や文化を大いに吸収すべきという積極的な松江の配慮もあり、野菜栽培や酪農、農産加工などの農業指導を中心に、洋酒製造、標本作成、植物採集、気象観測、設計建築、石鹸の作り方、染色など、多くの技術をこの地域に学ばせ、地域住民と触れ合う機会が多くもたれた。

1918年(大正7年)11月11日に休戦条約が締結されて、捕虜の多くは1919年末(大正8年末)までに帰国することとなった。

通訳や日本語講座の講師を務めたクルト・マイスナーが帰国する当日、捕虜たちの解放を祝うことと合わせ、命令遵守に感謝を述べた松江の前に、マイスナーはこう言った。

「あなたが示された寛容と博愛と仁慈の精神を私達は決して忘れません。そしてもし私達よりさらに不幸な人々に会えば、あなたに示された精神で臨むでしょう。『四海みな兄弟なり』という言葉はあなたとともに思い出すでしょう！」

本日のお客様

〈 佐々木康 幹事 〉

(株)ケー・アール・プランニング 代表取締役

黒川玲子 様

2021 学年度ロータリー米山記念奨学生

グエン・フォン・マイ 様



将来、ベトナムで日本のサービスを取り入れた宿泊施設を運営したいと考えています。現在西武文理大学で勉強中、趣味は読書です。ベトナム語も英語も日本語も読めますのでお勧めの本があったら是非教えて下さい。どうぞマイと呼んで下さい！

- ❖ 2021年4月より2023年3月まで、狭山中央ロータリークラブが世話クラブ、田端都女子会員がカウンセラーとしてマイさんをサポートします。
- ❖ 本日、4月分の奨学金をお渡ししました!

幹事報告

〈 佐々木康 幹事 〉

- ・5月のプログラムが理事会で承認
- ・秩父 RC 主催「ロータリーの森奉仕活動」のお手伝い中止
- ・4月18日(日) 地区研修・協議会に出席の方は名札持参の事

回覧

- ・入間 RC より「創立60周年記念誌」
- ・例会変更のお知らせ
所沢中央 RC 新所沢 RC 入間 RC 飯能 RC

4月4日(日)「2021-22年度R米山記念奨学カウンセラー・米山奨学生オリエンテーション」が開催されました。(独立行政法人国立女性教育会館にて)



(左) カンセー田端会員
(中央) 奨学生マイさん



(中列中央) 奨学生マイさん
(前列右) 東会員(地区役員)

新入会員 大野裕一様 入会セレモニー



1. 会長告知
2. 徽章
ロータリーの目的
四つのテスト
を贈呈
3. 大野裕一様挨拶

ご入会おめでとうございます!

委員会報告

・R情報・雑誌委員会 < 沼崎正徳 委員長 >
「ロータリーの友 4月号」の紹介

【横組み】

RI 会長メッセージ (P3)

特集 母子の健康月間

日本の母子にできること (P7-13)

大人の着こなし図鑑⑩ ワンピース (P24-25)

卓 話



株式会社ケー・アール・プランニング
代表取締役 黒川玲子様

..... **仕事内容**

福祉に関わる冊子やパンフレットの制作
事業所や介護の資格を取る学校で介護のための接遇マナーの講師
東京都の第三者評価委員など
介護に関わるお仕事



<著書>

認知星人レジー「楽しむ介護」実践日誌(海竜社)

私はありがたいことに、父も母も健在です。母は、東日本大震災の時にうつ病を発症し、現在はレビー小体型の認知症で、一人では歩けないと思いつ込んでいたため老人ホームに入居しています。父は94歳。3年ほど前までは1人で旅行に行くほど元気でしたが、現在はアルツハイマー型の認知症で要介護3、月～金までデイサービスに通いながら私の娘と3人で暮らしています。

私は、介護保険が始まった2000年から介護に関わったお仕事をさせていただいております。友人も介護関係の方が多いため、認知症という病気をたくさんの方が理解しているものだと思っていました。おかげ様で、こうして講話の機会を多くいただけるようになって気が付いたことがあります。それは、「**認知症という名前は知っていても正しく理解されていない方がとても多い**」ということです。そこで、認知症という病気のことを少しでもお話しさせていただきます。

認知症は、病気がきっかけとなり、脳の機能が障害さ

れる病気で、大きく3つの種類があります。

ひとつは、「**アルツハイマー型認知症**」。認知症の中では一番有名であり、多くの方がこのタイプの認知症です。アルツハイマー型認知症になると記憶を司る海馬の周辺から脳が萎縮します。そして、脳内にβアミロイドというたんぱく質の塊が蓄積され神経細胞を萎縮させます。もう一つは「**レビー小体型認知症**」で、レビー小体という異常なたんぱく質が脳内に広がって起こる認知症です。初期段階では、幻視や妄想などの症状のほか、体がこわばるなどパーキンソン病に似た症状が現れます。そして「**脳血管性認知症**」です。これは脳卒中などの脳血管障害が原因で起こる認知症です。脳血管障害を起こす度に進行します。認知症は物忘れをおもな症状とした脳の病気のことをいいます。物忘れのほかにも、思考や判断力が低下し、これらの症状が原因で社会生活や日常生活に支障をきたしている状態のことを言います。

さあ、本題に入ります。

父の様子がおかしいなあと思ったのは、数年前。夕飯があるにも関わらず、必ずダイニングテーブルの上にはセブンイレブンの「昆布のおにぎり」が置いてあることがきっかけでした。でも、本人は食べないのです。次の日も、次の日もおにぎりは机の上にあります。ある日少々イラッとした私は「なんで夕食を用意してあるのにおにぎり買うの？」と尋ねると、「おにぎりを買ってなにが悪いんだ」と怒ります。その言葉の強さに私も「食べないなら買わなくていいじゃない」と親子喧嘩。そんなことが続いていたある日、ヘルパーさんから電話があり、「お父さんが自転車で転んでいたので家まで送ったよ」数日後今度はデイサービスから電話があり、「道端でうずくまっていたので家までお送りしました」そんな事件が重なり、私は「人に迷惑かけるから一人で外出しないで」と言う、「お前に俺の自由を奪う権利はない！」と真っ赤な顔で怒ります。大きな声を出す、毎日セブンイレブンで一つだけおにぎりを買い、怒りっぽい、同じ行動を続ける…「これはもしかして認知症？」と思いました。数週間後、主治医の先生のお力をお借りし、父に認知症の検査とMRIを受けさせました。結果はアルツハイマー型の認知症。さあ、認知症介護が始まりました。

認知症の症状は緩やかに進行するといいますが、父は、風邪で入院したことがきっかけで、新幹線のぞみばりのスピードで進んで行きました。一時は洋服の着替え方さえ解らなくなったほどでした。介護の世界に数十年もいた私は、知識だけはいっぱいあるし、認知症の人はかわいいから大好きと思っていましたが、自分の親となったら大違い。「父は認知症という病気なんだ」と頭では理解していてもなにしろいちいちイライラするのです。

そんな真っ暗闇の日々のなか、ある一文が私の心の中にさざりました。その言葉は、「**わが命の根元は、両親である**」。いつも目にしていた言葉なのに、なぜかその日は強烈に私の心に突き刺さりました。「私は、父に何をしていたのだろうか」「なんてひどい言葉を浴び

せていたんだろう」そして、私自身が父の認知症を受け入れていなかったことにも気が付きました。同時に、91歳のじーじには残された時間はそう長くはありません。ここまで、私を育ててくれたじーじ、最後に「オレの人生は楽しかったな」と笑って天国に行けるようにするためにはどうしたらいいかと思い、私は、「父を否定しない」という実践をすることに決めました。父の行動を受け入れて、笑い飛ばすことを決意したのです。そこで、まず、父がどんな状態の時に、私には到底訳のわからない行動や、訳の解らないことを言うのか観察することにしました。そしたらなんと！訳のわからない行動や言葉を発する前に、じーっと1点を見つめていることを発見。そして、その姿はどこか遠い星と交信しているように見えたのです。そして交信が終わると「へ～んしん」とばかりに面白いことをするのは。その日以来私は、認知症の周辺症状が現れた時のじーじを「認知症のスイッチが入って認知星人に変身した」と思うことにしました。じーじは1日の中で、地球人と認知星人を使い分け、予期せぬ行動で私達に数々の難問や攻撃を仕掛けてきます。そんな時我々は否定しないを実践し、「地球防衛軍」に変身し、黒川家の平和を守るのです。

実践を始めた頃のある日の夜中、「ガタガタ！ガチャガチャ」と1階から不審な音が聞こえます。びっくりして1階に降りていくと、なんと玄関には、背広を着て帽子をかぶり、大事そうに書類を抱えた姿の父。実践を始める前の私なら「こんな夜中に何しているのよ。早く寝なさいよ。」と言っていたはずです。しかし、「父の行動を受け入れて否定しない」を実践中の私は、父を笑顔にする地球防衛軍に変身し「おじいちゃん。どこへお出かけ？」と声を掛けました。すると「これから皇室会議に出かけるんだ」と一言。頭の中では「何が皇室会議だよ」と思いましたが、「今は、夜中だから、皇室会議はやっていないんじゃないの？」と言うと。「そんなことはない、大切な会議だから出席しなくてはならないのだ」と行くの一点張り。そこで「じゃあさあ、いまから宮内庁に電話するからちょっと待ってて」と携帯電話を片手に電話をするふり。そして「おじいちゃん、今日の皇室会議は中止になったって」と伝えると「それなら仕方ない」とあきらめて寝室に戻りました。その後も、それは何回も起こりましたがあることがきっかけでパタリと終わりました。それは、次期天皇陛下になる「浩宮様」が私と同じ年（結構いい年齢！）だと分かった時です。父は父なりに、日本の未来を心配していたようです。

「父のすることを否定しない」と考え方を少し変えていなければ、こうやって皆様の前で楽しく話をしているはずありません。人を変えようとするのではなく、自分が変われば、毎日が違ってくることも実感しています。正直、まだまだ「イラッ」とすることもあります。そこは笑顔です。介護でちょっと元気がなくなっている人が、この話を聴いて少しでも笑顔になってくれればいいなあ思っています。

最後に、2025年には5人に1人が認知症高齢者にな

ると言われています。ということは、街中に認知星人が出没するかもしれないのです。

一人でも多くの方が、認知症という病気の正しい知識を身に着け、認知症高齢者が生活しやすい街になってほしいというのが私の願いです。



- 柴田君 コロナがだんだんあやしくなって来ました。ひきつづきの例会参加ありがとうございます。又、今回黒川様をお招きしての卓話、宜しくお願い致します。
- 佐々木君 (株)ケー・アール・プランニング代表取締役 黒川玲子様、本日はお忙しい中狭山中央RCへようこそおいでくださいました。本日の卓話楽しみにしていました。2021年度米山記念奨学生グエン・フォン・マイ様、ようこそおいでくださいました。2年間よろしくお願いします。
- 江原君 今月に齢70歳となりました。免許証更新にも今後は一手間かかるようです。誕生日は嬉しいですね・・・※涙・・・
- 江原君 (株)ケー・アール・プランニング代表取締役 黒川玲子様、お忙しいなかお越しいただきましてありがとうございます。本日の卓話を宜しくお願い致します。2021年度米山記念奨学生グエン・フォン・マイ様、ようこそお越しいただきました。本日はよろしくお願いします。
- 菊田君 黒川玲子様、お忙しい中ようこそ狭山中央RC出席ありがとうございます。卓話たのしみにしています。2021年度米山記念奨学生グエン・フォン・マイさん、これから2年間よろしく。日本での学生生活良い思い出になりますこと祈ってます。大野裕一様御出席ありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。
- 小林君 黒川様ようこそおいで下さいました。そして大野様入会おめでとうございます。さらに奨学生のマイちゃんようこそ。お仲間にお迎えできてうれしゅうございます。
- 田端君 (株)ケー・アール・プランニング黒川玲子様、本日はお会い出来嬉しいです。宜敷くお願い申し上げます。楽しみにしております。
- 渡邊君 (株)ケー・アール・プランニング代表取締役 黒川玲子様、狭山中央RCへお越し頂き誠に有難うございます。本日の卓話を楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い致します。米山記念奨学生グエン・フォン・マイ様、ようこそ狭山中央RCへお越し下さいました。



◆ 次の例会 ◆

- 4月30日(金) 例会取り止め
 5月7日(金) 第2副SAA: 清水(幸)会員 田端会員
 外来卓話: 大山光一様
 定例理事会(新旧)(例会終了後)